

会計名		学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	社会教育センター		
款	項					目	担当係		
10	5					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、社会教育センター全館で実施する。		
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	社会教育センターの利用団体が日頃の学習成果を発表、展示することにより、学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図る。							
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法						
		対象者	社会教育センター利用団体	事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		11月20日(日)開催 参加団体数 21団体 参加者数 266人 入場者数 447人		11月25日(日)開催 参加団体数 22団体 参加者数 245人 入場者数 624人		11月17日(日)開催 参加団体数 21団体 参加者数 254人 入場者数 529人		11月下旬開催予定 参加予定団体数 22団体 参加者予定数 260人 入場者予定数 540人	
成果 (できたこと)		学習発表会を通じて、参加者全員が学習意欲の向上と新たな学習課題の発見をすることができた。また、団体間の交流や親睦を深めることができた。							
課題 (できなかったこと)		入場者数が昨年と比較して15.2%減少したため、入場者数を増やす施策が求められる。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標		参加団体数(団体)		21	22	21	22	23	
成果指標		来館者数【参加者数+入場者数】(人)		713	869	783	800	820	
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果を発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。							
C 事業コスト		単位:千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳	
	事業費①		320	320	366	370	合計	366,100円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	320,000円	
		一般財源	320	320	366	370	使用料及び賃借料	46,100円	
	職員人件費②		1,436	1,415	1,403	1,466			
	総事業費(①+②)		1,756	1,735	1,769	1,836			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0							
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			<b>学習発表会実施事業</b>	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	社会教育センター
款	項	目		担当係	
10	5	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	社会教育センターの利用団体である市民が、日頃の学習成果を発表・展示することで学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図るため、必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		普通	社会教育センターの利用団体で構成される実行委員会に委託し、活動の充実・活性化を図り、学習意欲の一層の向上や参加促進を行い、効率的な運営を行っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	市民の学習意欲を高めるため、学習成果の発表の場を提供することは、生涯学習活動を支援するために必要な事業であり、市の関与は必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	学習発表会を実施することで、市民の学習意欲の向上及び学習活動への参加の促進に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
引き続き、社会教育センターにおいて学習発表会を行うことで、市民の学習意欲の向上を図るとともに学習活動への参加を促進していく。					

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部			
一般会計							担当課	社会教育センター			
款	項	目					担当係				
10	5	3									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	生涯学習								
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進								
	目的	生涯学習施設（社会教育センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。			主たる内容	施設利用に係る受付事務、施設清掃、各種設備機器の日常・定期点検を通じて、施設の適正な維持・保守を行う。					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画								
			根拠法令	社会教育法、刈谷市社会教育センター条例、刈谷市公民館条例							
		対象者	市民		事業期間	昭和50年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画			
		中央公民館利用者数 39,360人 施設利用率 40.9%		中央公民館利用者数 44,297人 施設利用率 30.6%		中央公民館利用者数 43,091人 施設利用率 34.6%		中央公民館利用者数見込 44,000人 施設利用率 35.0%			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である社会教育センターで、公民館利用者が気軽に利用できるよう生涯学習の場を提供し、住民の福祉の増進を図った。									
課題 (できなかったこと)		公民館利用者数が前年度と比較して減少したため、利用者数を増やす施策が求められる。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度			
活動指標		中央公民館利用者数（人）			39,360	44,297	43,091	44,000	46,000		
成果指標		施設利用率（%）			40.9	30.6	34.6	35.0	37.0		
他市との比較検証		近隣市（安城市）は、地区公民館単位で施設管理コストの削減に努めている。また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。									
C 事業コスト		単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳			
	事業費 ①		6,247	23,799	26,012	29,762	合計	26,012,414 円			
	財源	特定財源	1,459	1,734	2,196	1,725	需用費	10,365,156 円			
		一般財源	4,788	22,065	23,816	28,037	役務費	284,409 円			
	職員人件費 ②		2,871	2,830	2,805	2,931	委託料	15,087,698 円			
	総事業費 (①+②)		9,118	26,629	28,817	32,693	使用料及び賃借料	275,151 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称					
25年度迄の累積事業費		0		市民センター使用料							
27年度以降の事業費見込		0									

会計名		市民講座開設事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	社会教育センター		
款	項					目	担当係		
10	5					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供し、生涯学習の推進と支援を図る。		主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を前期5講座、後期5講座に分けて約3か月間（各10回程度）開設する。 1講座当たりの受講者数は、20~40人程度で実施し、市民が気軽に学習活動に触れられる場を設ける。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法						
		対象者	市内在住または在勤の人		事業期間	昭和53年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		市民講座開設数 10講座		市民講座開設数 10講座		市民講座開設数 10講座		市民講座開設予定数 10講座	
市民講座受講者数 256人		市民講座受講者数 253人		市民講座受講者数 251人		市民講座受講予定者数 250人			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である社会教育センターで市民講座を開設することにより、学習意欲を高め、学習活動に取り組むきっかけを提供することができた。							
課題 (できなかったこと)		市民講座受講後の受講者の施設利用を考慮し、受講者による自主サークルへの参加や新たな自主サークル結成の促進を図る。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度	
活動指標		市民講座受講者数（人）			256	253	251	250	250
指標									
他市との比較検証		近隣市（安城市）においては、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。							
C 事業コスト	単位：千円		23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)	25年度 事業費内訳		
	事業費 ①		927	936	953	1,280	合計	952,726 円	
	財源	特定財源	236	233	230	247	報償費	759,000 円	
		一般財源	691	703	723	1,033	需用費	65,786 円	
	職員人件費 ②		2,871	4,244	4,208	4,397	役務費	39,840 円	
	総事業費 (①+②)		3,798	5,180	5,161	5,677	使用料及び賃借料	88,100 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			親子の公民館活動促進事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	社会教育センター		
款	項	目					担当係			
10	5	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	「めばえ図書室」を開設し、乳幼児及び小学校低学年の児童とその親等への図書の貸し出し、講演会、お話し会等の開催や、読書グループの育成を図ることにより、絵本を通して親子が触れ合い、こどもの心身の健全な育成に寄与する。		主たる内容	図書の購入と貸し出し、読書講演会、お話し会、学習会、赤ちゃん絵本講座を実施する。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	乳幼児、小学生低学年とその母親等		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実績 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画		
		読書講演会 2回		読書講演会 3回		読書講演会 4回		読書講演会 3回		
おはなし会 水曜日		おはなし会 水曜日		おはなし会 水曜日		おはなし会 水曜日				
おはなし会 土曜日		おはなし会 土曜日		おはなし会 土曜日		おはなし会 土曜日				
学習会 火曜日		学習会 火曜日		学習会 火曜日		学習会 木曜日				
赤ちゃんの絵本講座		赤ちゃんの絵本講座		赤ちゃんの絵本講座		赤ちゃんの絵本講座				
図書蔵書数 13,446冊		図書蔵書数 13,898冊		図書蔵書数 14,246冊		図書蔵書数見込 14,500冊				
利用者数 6,011人		利用者数 6,613人		利用者数 5,659人		利用者数見込 6,000人				
図書貸出数 14,898冊		図書貸出数 15,624冊		図書貸出数 14,084冊		図書貸出数見込 14,500冊				
成果 (できたこと)		読書講演会を年に3回、水曜日・土曜日のおはなし会、木曜日の学習会、第2・第4金曜日の赤ちゃんの絵本講座を実施することにより、親子が絵本を通して触れ合うことができ、こどもの心身の健全な育成に寄与した。								
課題 (できなかったこと)	図書蔵書数は前年比348冊増えているが、利用者数が14.4%、図書貸出数が9.9%減少した。利用者数及び図書貸出数を増やす施策が求められる。									
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				23年度	24年度	25年度	26年度	28年度		
活動指標	図書室利用者数(人)			6,011	6,613	5,659	6,000	6,600		
成果指標	図書貸出数(冊)			14,898	15,624	14,084	14,500	15,500		
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(予算)	25年度事業費内訳			
	事業費①		1,493	1,509	1,517	1,704	合計	1,516,943円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	740,870円		
		一般財源	1,493	1,509	1,517	1,704	報償費	220,000円		
	職員人件費②		1,436	1,415	1,403	1,466	需用費	47,030円		
	総事業費(①+②)		2,929	2,924	2,920	3,170	使用料及び賃借料	11,300円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		25年度特定財源名称				
		25年度迄の累積事業費		0						
27年度以降の事業費見込		0								